

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	外にでる行為は、問題行動ではなく、普通の行為である。何故、外に出ようとするのか、その理由を理解・把握することと、普通の行為と安全をどのように考えるかが課題である。	現象に対して、常に何故を考え、行動することができる。	①職員間の情報共有と声かけによる連携 ②施錠・開錠・3人体制・4人体制に関わらず、意識をして、入居者様・職員の配置状況を把握する。その日のリーダーが、全体を見渡せる目線を習得できるようにチャレンジする。	12カ月
2					カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。  
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)